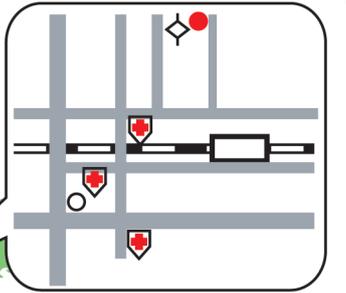


TEL 015-572-2322
FAX 015-572-4213



金光教十勝教会
〒083-0001

池田町旭町 1-9
Facebook「金光教十勝教会」
<https://konkotokachi.stars.ne.jp>

十勝教会 だより 101



Facebook



教会 HP (PC)



金光教公式HP

令和六年、^{きのえたつ}甲辰年、西暦二〇二四年をむかえました。今年もよろしくお願ひいたします。

去年を振り返って見ると、コロナ騒動こそ一段落(?)した感はあるものの、インフルエンザが大流行、変わらぬ物価高、夏の猛暑やクマ騒動、世界では戦争や異常気象が続いた一年でした。

さて、今年一年、皆さんはどんな年にしたいですか?それぞれ目標や希望



令和六年を迎えて 「教え」を実践しておかげを受けよう

金光教十勝教会

や願いをお持ちかと思ひます。

「願われるのが神様の仕事だから、神様には何でも願え」と教祖様が言われたように、金光教の神様・天地金乃神様は、誰の・どんな願ひでも聞き届けてくれる神様です。ありがたいことに神様自ら「願う氏子におかげを授ける」と言われます。実際に多くの人が、神様に願ひ、おかげを受けてきました。願ひ事があれば、何でも神様にお願ひしましょう。

ただし、神様に願ひておかげを受けた人にはある特徴がありました。それは「教えを実践した人」だということです。

○ 教祖様は参拝者ひとりひとりの話を聞き、それぞれに「教え」を諭しました。ジャンルも病気、家事、家族、子育て、商売、人間関係はじめ人それぞれ、生

活全般に渡ります。

例えば

「神がお造りくださった人間であるから、病気にかかった時に、神に頼んで健康にしてもらおうように願うのは、道理にかなった信心ではないか。」

例えば

「何を飲むにも食べるにも、ありがたくいただく心を忘れるな。」

例えば

「商売するということから神は見ている。商売させていただくという心になれば、神はつきまとしてさせてやる。」

例えば

「一年で金持ちになるような心になるな。先は長い。少しずつためたのは、尽きることはないが、一時に殖やしたのはなくなりやすい。信心をする者は、我欲なことをしてはならない。ぬれ手で粟のつかみ取りの気を持つな。人より一年遅れて金持ちになる気でおれ。」

例えば

「子の頭をたたくより、自分の頭をたたけば、すぐおかげになる。」

例えば

「何事も自分でしようとするが無理がある。(神様の御働きの中に生かされているのだから) 神様にさせてもらう心になれば、神様がさせてくれる」
などなど。

そして教祖様の「教え」を聞いた信者さんは、その「教え」を実践するなかでおかげを受けました。

これらの教えは教祖様が説かれた「教え」のほんの一部です。『金光教典』には膨大な「教え」が掲載されて



教祖広前(復元)

教祖様は、参拝者一人ひとりの願いを聞き、教えを諭しました

います▼¹。

多くの宗教が「教え」を持っています。聖書や仏典など先人たちが残した教えや言葉を記録した本もあります。

その教えは読むだけのものでも、唱えるためのものでも、聞くだけのものでもありません。「教え」は実践して初めて効果があります。

教祖様も

「はらい祓おほはらいのことば(大祓詞、六根清浄祓など)を毎日

唱えている人よりも、ただ一度しか読まなくても、そのはらい祓に書かれている中身を実践している人の方がよい。祓を何百回も唱えても、神様に届かなければ意味がない」(※意識してます)

と、まさに「教え」は実践するもの、実践すれば神様に通じると諭されています。

みなさん今年一年、色々お願いごとができ、神様をお願いする機会もある

と思います。願い事があり教会に参っても、神様に願い事をして終わらせるのではなく、お取次を受けて、「教え」をいただいで、その「教えの実践」に取り組んでみてはいかがでしょうか。

あるいは、『教典』を読んで、気になる「教え」があれば、それを一年間実践してみるのもいいかもしれません。

ちなみに『教典』から教えを抜粋した『天地は語る・金光教教典鈔』、四代金光様の詠まれた和歌から信心にまつわる歌を抜粋した『生きる力の贈り物』という本もあります。²

今年「教えを实践する」年にしませんか？

¹「金光教教典」に掲載されている「教え（御教）」は、その多くが、教祖没後しばらくしてから、実際に信者さんが体験したこと聞き取り収集されたものです。

²「天地は語る」「金光教教典」「生きる力の贈り物」が欲しい方、読んでみたい方は教会にお尋ねください。

教会日誌

令和5年11月1日から12月31日まで

11月1日 滝上礼拝所、教祖一四〇年生神金光大神大祭、秋季例祭。

11月3日 札幌南教会、布教七十年記念祭、教会長参拝。

11月3日 北見教会大祭、交流参拝。

11月4日 夕張教会、教祖百四十年生神金光大神大祭。教会長祭主奉仕。

11月5日 帯広教会大祭、交流参拝。

11月11日 幕別町、K家、式年祭。

11月12日 大祭前大掃除、大祭打ち合わせ。

11月13日 函館教会大祭、教会長参列。

11月16日 大祭前ご用奉仕開始、18日まで。

11月19日 教祖百四十年生神金光大神大祭。

11月23日 道東地区教会連合会役員会、教会長、信徒委員出席。

11月25日 札幌市、M家、五十日祭・合祀祭。

12月5日 薫別講社、教百四十年生神金光大神大祭。

12月31日 越年感謝祭。



写真 滝上礼拝所のご神前と庭

滝上礼拝所は、昨年8月、引っ越しをしました。

新しい礼拝所は、シバザクラで有名な滝上公園の麓、かつての滝上教会の近くにあります、庭先をサクルー川が流れています。

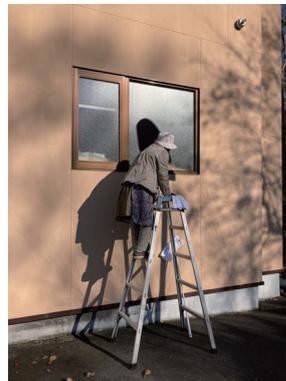


写真 大祭前の大掃除



写真 大祭前の準備作業

大掃除、準備作業ともに、みなさん忙しい中、御用をしてくださいました。

金光教の教会は、教師、信奉者に関わらず、神様にお世話に合っているみなさんが、神様へお礼のご用を仕える場でもあります。



写真
教祖一四〇年
生神金光大神大祭



祭典前の総代挨拶（右） 同じく「親神のよざしのままに」斉唱（左）



左 取次唱詞奉唱



右から 祭主祭詞奏上、参拝者各代表玉串



右 立教神伝の奉読は釧路教会の古谷先生。古谷先生は昨年8月に教師に任命され、釧路教会で御用してくれています。

左 昨年は教祖様がお亡くなりになり140年の年でした。そこで祭典後は教話にかえて、教祖様の生涯をダイジェストで振り返りました。

令和6年 金光教十勝教会 祭典行事（予定）

★祭典

- 春季霊祭 3月20日（水・祝） 午後1時30分
- 天地金乃神大祭 4月14日（日） 午前11時
- 上半期感謝祭（夏越大祓） 6月30日（日） 午後1時30分
- 教会設立記念祭・布教功労者報徳祭 8月11日（日） 午後1時30分
- 秋季霊祭 9月23日（月・祝） 午後1時30分
- 生神金光大神大祭 11月17日（日） 午前11時
- 越年感謝祭（年越大祓） 12月31日（火） 午後1時30分

★薫別講社 滝上礼拝所春秋大祭 日程調整中

★夕張教会大祭

- 天地金乃神大祭 4月29日（月・祝） 午前11時
- 生神金光大神大祭 11月3日（日） 午前11時

▼行事など

- 新年会 2月11日（日） 12時
- 春・大祭前大掃除 4月7日（日） 午前9時30分
- 秋・大祭前大掃除 11月10日（日） 午前9時30分
- 境内草刈り・境内掃除 5月末～8月初旬に2回程度

◆連合会行事 関係教会大祭

- 道東地区教会連合会総会 3月23日（土） 午後1時（対象 信徒委員）
- 連合会交流会 6月15日（土） 夕方 会場・帯広教会
- 連合会研修会 6月16日（日） 午前中 会場・帯広教会
- 関係教会大祭

	春	秋
釧路	5月26日（日）	10月20日（日）
北見	5月 3日（祝）	11月 3日（日）
帯広	4月21日（日）	11月10日（日）
網走	5月19日（日）	10月13日（日）
函館	5月13日（月）	11月13日（水）

日程はすべて予定です。変更になることがあります。